

海井委員ニ一升スルロトニ来リマス。

(異議ナシト云フ者アリ)

異議アリヤシクハ。

シロトモ存置マス。

シカク野田は来候ヤシカクノイハクニ海井委員ニ一升サシ
新聞ノ關聯上ホ余審議ヤシナイハハ新聞ノイハク。然レ部内ノ關係ヤ

山崎委員

◎異議ナシト云フ者

常井審議

決三腹

晋

常井審議

吉一田

具

常井審議

吉三川

苗

常井審議

山一本

豊

常井輝行委員

人

次イデ新委員長近藤信一、書記長赤松勇、執行委員代表大野仙吉諸氏
新任挨拶ガアリ午後五時三十分散會シタ。

尙當日ハ中部自由労働組合ノ解人労働者ガ代議員ノ大半ヲ占メテ其防
フトノ注目ヲ得ヌル。工場に卷きつてゐる。失業者の被害を最大は日本
資本主義の根柢を揺り動かして居る。又農村に於ける三千万の農民大
衆は資本家と地主の野蠻的搾取に抗して固然決死的闘争を敢行してゐ
る。斯くして激化した階級闘争の波は都市及び田舎部統の労働者を大衆
をいハガ應を其の渦中に巻き込んでゐる。此した極度の危機に於ては
各階級の間に直衝した我が國プロレタリアートの組織は極めて脆弱で
ある。先づ労働組合戦線を見渡すならば百億の近代プロレタリアー
トの内組織されてゐるのだけ僅かに三十五萬に過ぎない。而も三十五萬
の過半は右翼の陣營に組織されて居る状態である。運動の目標は九〇
パーセント未組織労働者の獲得にある。他地方和黨黨存在する中間派